



松柏中学校アーカイブ通信 第16号 2024年9月9日発行

きらめきタイム「アーカイブコース」責任者：山村 好克  
(タイトルの背景は旧校舎)

## 「てやてや」に見る松柏中の歴史（その1）

運動会練習真っただ中です。プログラムにも記していましたが、松柏中最後の運動会は、今までの「てやてや音頭」から「てやてやウェーブ」（曲名は「TEYA TEYA I WANT YOU」）に代えて踊ります。熱く、楽しく踊った今年の松中生の姿を、運動会でもう一度松柏地区の皆様に見ていただきたいという思い、そして文字どおり「生徒全員」がカー杯躍動したいという思いからです。今回と次回のアーカイブ通信はこの「てやてやウェーブ」からのネタをお届けします。



【1988年】

先日の運動会練習で「てやてや」を踊った後、1年生女子が声を掛けてきました。「先生、うちの父は黄色のTシャツを持っています。」「そうなんよ、昔は赤だけじゃなく、黄色と水色もあったんよ。」

今回は「てやてやウェーブ」での松柏中の服装の変遷を特集します。保護者の皆様は、どの時代だったのでしょうか。

1988年から始まった「てやてやウェーブ」ですが、最初からTシャツがあったわけではありません。その年、その年で自由に決めていたようです。左の3枚の写真は、まだおそろいのTシャツが誕生していない初期の時代のもので、1993年は女子の衣装を自分たちで作り、軽快にジャンプしていますね。



【1995年】

1995年は先頭が浴衣、1列目が野球部のユニフォーム、連の半ばには女子のセーラー服や、男子のTシャツ（自由）といった感じです。（このときは私も参加していますが、先頭のメンバーを覚えています。）また、写真が小さいのですが、校長先生や教頭先生の顔をデフォルメ（誇張・強調）したプラカードが確認できます。服装以外の部分でも工夫が重ねられてきました。

1994年はどうでしょう。アーカイブコースの生徒に、一連の写真を紹介しましたが、この写真が一番インパクトが大きかったです。大人しいとされる松中生で、この先頭の人物はすごいですね。大事なときに「バカ」になれるすごいリーダーだったはず。後ろのメンバーは全員が白Tシャツに下が体操服ですから、なおさら先頭が目立ちます。



【1994年】

### 「松中てやてやTシャツ」の登場

1996年、ついに「松中てやてやTシャツ」が誕生します。今でも十分通用するどころか、色あせぬこのデザインに脱帽です。誰がデザインしたのかは覚えていません。ただし、この年は、応援団が生まれ（5月）、人権サークル「プログレス」が誕生（6月）するなど、松柏中全体が「頑張ろうや松中」の生徒会スローガンで燃えていた1年間でした。（このスローガンは、当時3年生だった兵頭宣彦君の作です。）最初は水色と黄色の2色でした。1998年の松柏中学校初優勝時も水色と黄色の2色が写真から確認できます。



現在の赤が登場したのは2005年からです。その後、水色と黄色が少なくなり、2007年からは赤一色になりました。ちなみに愛宕は、創立50周年（1997年）時に黒の記念Tシャツを作って、てやてやに参加。現在はターコライズブルーとピンクの2色になっています。一方、八代が黄色地に白文字、黄色地に黒文字と変化して現在に至っています。3校で、色分けの取り決めか何かがあったのでしょうか。松柏はスクールカラー（エンジ）に近い赤ですね。黄色や水色、そして今の赤も、パジャマにしているOBが何人もいると聞きます。先日も「500円やったし、部屋着で着るんよ。」といった保護者の声を耳にしました。



【1998年：初優勝時】